

平成19年北秋田市議会9月定例会行政報告

北秋田市議会9月定例会が開催されるにあたり、6月4日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

総務課関係

7月19日、県分権改革推進室の主催で「第1回権限委譲研究会」が開催されました。これは、権限委譲や業務委託を促進するため、県と北秋田市が意見交換する場を設け、新たな移譲項目等の掘り起こしや制度内容の改善について検討するもので、当日は、県の担当者と市の担当者が活発な意見交換を行いました。

6月段階での本市の権限委譲の状況は、移譲率40.2%（87項目中35項目）で25市町村中9位となっております。

平成20年度の職員採用試験（一般上級、初級、初級消防吏員）の受け付けを8月1日から22日までの期間で実施しております。第1次試験は、9月16日に県町村会の統一試験として実施を予定しております。

税務課関係

平成18年度の各市税の税目ごとの収納状況は、次のとおりとなっております。

(単位 : 円 %) 平成 19 年 5 月 31 日現在

区 分		調 定 額	収 入 済 額	欠 損 額	繰 越 額	収 納 率 %	前年度収納率%	前年度対比%
市 民 税	現年	852,907,800	837,453,887	0	15,453,913	98.19	98.13	0.06
	繰越	50,413,750	9,639,462	7,405,985	33,368,303	22.41	11.04	11.37
	計	903,321,550	847,093,349	7,405,985	48,822,216	94.55	94.13	0.42
法人市民税	現年	173,855,400	172,657,900	0	1,197,500	99.31	98.94	0.37
	繰越	5,338,815	1,042,200	974,000	3,322,615	23.88	11.41	12.47
	計	179,194,215	173,700,100	974,000	4,520,115	97.46	96.91	0.55
固定資産税 (純固定資産税)	現年	1,511,545,400	1,455,729,091	0	55,816,309	96.31	96.63	0.32
	繰越	191,440,256	17,268,103	25,175,816	148,996,337	10.39	8.68	1.71
	計	1,702,985,656	1,472,997,194	25,175,816	204,812,646	87.79	89.01	1.22
固有資産等所在 市町村交付金	現年	63,262,900	63,262,900	0	0	100.00	100.00	0.00
	繰越	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	計	63,262,900	63,262,900	0	0	100.00	100.00	0.00
軽自動車税	現年	66,927,800	65,369,400	0	1,558,400	97.67	97.74	0.07
	繰越	4,110,900	762,200	356,300	2,992,400	20.30	15.09	5.21
	計	71,038,700	66,131,600	356,300	4,550,800	93.56	93.97	0.41
市たばこ税	現年	219,638,188	219,638,188	0	0	100.00	100.00	0.00
	繰越	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	計	219,638,188	219,638,188	0	0	100.00	100.00	0.00
入 湯 税	現年	2,597,400	2,597,400	0	0	100.00	100.00	0.00
	繰越	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	計	2,597,400	2,597,400	0	0	100.00	100.00	0.00
一 般 税 計	現年	2,890,734,888	2,816,708,766	0	74,026,122	97.44	97.54	0.10
	繰越	251,303,721	28,711,965	33,912,101	188,679,655	13.21	10.87	2.34
	計	3,142,038,609	2,845,420,731	33,912,101	262,705,777	91.55	91.99	0.44
国民健康保険税	現年	990,201,600	928,194,268	0	62,007,332	93.74	94.13	0.39
	繰越	232,280,141	20,520,623	32,355,738	179,403,780	10.26	13.93	3.67
	計	1,222,481,741	948,714,891	32,355,738	241,411,112	79.72	81.76	2.04
総 計	現年	3,880,936,488	3,744,903,034	0	136,033,454	96.49	96.62	0.13
	繰越	483,583,862	49,232,588	66,267,839	368,083,435	11.80	12.39	0.59
	計	4,364,520,350	3,794,135,622	66,267,839	504,116,889	88.27	89.02	0.75

企 画 部

総合政策課関係

7月3日から6日まで、鷹巣・合川・森吉及び阿仁の4会場で、行政協力委員地区別全体会議が開催されました。会議では、秋田内陸線の乗車運動の促進、秋田わか杉国体の開催、洪水予報の周知、空家調査の依頼などについて、各地域における協力をお願いしております。

7月31日、北秋田市の課題や将来像について、地域に住む若者と市長が意見交換をする「ヤング市民と市長の懇話会」が開催されました。参加者は11名で、市の財政状況、秋田内陸線の存廃、市民病院の建設、企業誘致など、若者の立場からの疑問・要望など実生活に密着した意見が多く出されました。

8月3日、庁舎大会議室において、水源地域活性化講演会が開催されました。講師には、東京大学アジア生物資源環境研究センターの堀繁氏を迎え、「地域資源を生かした水の郷づくり」と題して講演が行われ、参加者は、地域活性化への見識を深めました。

7月9日、秋田内陸線再生支援協議会が開催され、決算・予算等の承認後、役員改選が行われ、会長には、岸部北秋田市長(再任)、副会長には石黒仙北市長(再任)、小林上小阿仁村長(新任)を選任しました。また、新たに仙北市の「秋田内陸縦貫鉄道を守る会」会長が委員に選出されております。

秋田県・仙北市・北秋田市・上小阿仁村・内陸縦貫鉄道(株)等が参加し、DMV(デュアル・モード・ビークル)研修が実施されました。鉄道と道路を走ることができるDMVは、利用者が減少している地方鉄道を含めた地域交通対策の改善に役立つものと全国から注目されております。7月26日は試乗、翌27日は、JR北海道本社で開発責任者から説明を受けました。調査報告書は、8月中に取りまとめることにしております。

内陸線の乗車促進運動の一環として、7月28日から8月5日までの9日間、阿仁合駅前において「おばけ屋敷」を企画しました。入場者は859人で、うち内陸線利用者は318人(37%)となっております。

財政課関係

平成19年5月12日から8月10日までの工事等(500万円以上)の発注状況は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 (平成19年5月12日～平成19年8月10日) (千円)

工事名(業務名)	契約年月日	契約額	請負業者名
標準宅地鑑定評価業務委託	H19.7.18	7,917	シンコウ補償(株)
総務部 1件		7,917	
クリーンリサイクルセンター2号炉耐火物補修工事	H19.6.14	14,490	ユニチカ(株)東京本社
後期高齢者医療システム(市町村用)導入業務委託	H19.6.29	13,230	日本電気(株)
国民健康保険(医療制度改革対応)システム改修業務委託	H19.6.29	35,301	日本電気(株)
クリーンリサイクルセンター設備総合点検業務委託	H19.7.6	13,020	ユニチカ(株)東京本社
市民生活部 4件		76,041	
北秋田市公共下水道台帳作成業務委託	H19.6.20	7,875	(株)パスコ
道整備交付金事業(市道大野台幹線)(3工区)	H19.6.27	48,615	(株)佐藤庫組
道整備交付金事業(市道大野台幹線)(2工区)	H19.6.27	67,200	秋田土建(株)
道整備交付金事業(市道大野台幹線)(1工区)	H19.6.27	50,190	奥山建設(株)
道路改良工事(市道七日市～松沢線)	H19.6.28	40,740	朝日建設(株)
大野台線用地測量業務委託	H19.7.18	13,020	(株)東測エンジニアリング
マンホールポンプ設置工事(合川処理区MP137)	H19.7.20	8,925	扶桑建設工業(株)
面整備工事(鷹巣処理区その2)	H19.7.20	64,575	秋田機械建設(株)
東根田下杉線 道路・橋梁詳細設計業務委託	H19.8.2	22,050	アジア航測(株)
面整備工事(鷹巣処理区その11)	H19.8.2	7,245	大川建設(株)
面整備工事(阿仁合処理区その1)	H19.8.2	13,177	(株)上杉組
地方道路交付金事業(平里線道路工)	H19.8.3	12,432	(株)藤島組
舗装復旧工事(合川処理区)	H19.8.3	6,562	(株)佐藤庫組
面整備工事(鷹巣処理区その3)	H19.8.3	19,110	(有)長岐建設
平里橋(旧橋)撤去に伴う污水管移設工事	H19.8.3	8,190	池田建設(株)
面整備工事(米内沢処理区その1)	H19.8.3	43,155	(株)藤島組
面整備工事(米内沢処理区その2)	H19.8.3	41,370	秋田土建(株)
舗装復旧工事(鷹巣処理区その1)	H19.8.3	24,045	佐藤建設(株)
建設部 18件		498,476	
林道改良工事(奥見内線)	H19.6.11	24,370	(株)秋田ディックライト
産業部 1件		24,370	
平成19年度 阿仁吉田特設アーチェリー競技場整備工事	H19.6.29	51,765	古河林業土木(株)
鷹巣プール解体工事	H19.8.2	14,910	朝日・成田特定建設共同企業体
教育委員会 2件		66,675	
木戸石・八幡岱地区給水管布設路面復旧工事	H19.6.27	8,925	(株)佐藤庫組
平里地区配水管移設工事	H19.8.6	13,650	日通プロパン鷹巣販売(有)
森吉支所 2件		22,575	
合計 28件		696,054	

広報情報課関係

本年6月30日で任期の満了となった「北秋田市情報公開審査会」及び「北秋田市個人情報保護審議会」の委員については、新たに2年間の任期で、それぞれ5名の委員を再任しております。

6月1日を調査日として全国一斉に行われた「平成19年商業統計調査」は、市内の卸し・小売業の約600事業所を対象とした大規模な調査となりましたが、事業主や調査員の皆様のご協力をいただき、調査を終えております。

市民生活部

市民課関係

平成19年7月末日現在の住民登録者数は、39,420人でその内訳は、男18,611人、女20,809人で、世帯数は14,796世帯となっております。

保険課関係

平成19年度国民健康保険税の課税状況等は、以下のとおりとなっております。

1. 平成19年度国民健康保険税の調定状況（7月1日算定時）について

【調定額】

区分		平成19年度	平成18年度	対H18増減額
医療	一般	655,415,528円	694,277,200円	38,861,672円
	退職	235,980,372円	223,884,600円	12,095,772円
	計	891,395,900円	918,161,800円	26,765,900円
介護	一般	60,991,138円	66,899,779円	5,908,641円
	退職	14,583,562円	19,427,221円	4,843,659円
	計	75,574,700円	86,327,000円	10,752,300円
合計		966,970,600円	1,004,488,800円	37,518,200円

2. 国民健康保険税の軽減について

1) 軽減世帯数及び軽減被保険者数

区 分		課税世帯等	7割軽減	5割軽減	2割軽減	軽減計
一 般	医療分	7,168 世帯	3,163 世帯	475 世帯	863 世帯	4,501 世帯
		12,353 人	4,333 人	1,113 人	1,691 人	7,137 人
	介護分	2,685 世帯	866 世帯	185 世帯	354 世帯	1,405 世帯
		3,410 人	955 人	253 人	470 人	1,678 人
退 職	医療分	1,501 世帯	346 世帯	122 世帯	320 世帯	788 世帯
		3,692 人	681 人	424 人	840 人	1,945 人
一 般	介護分	785 世帯	118 世帯	62 世帯	160 世帯	340 世帯
		1,020 人	136 人	76 人	196 人	408 人
計	医療分	8,669 世帯	3,509 世帯	597 世帯	1,183 世帯	5,289 世帯
		16,045 人	5,014 人	1,537 人	2,531 人	9,082 人
	介護分	3,470 世帯	984 世帯	247 世帯	514 世帯	1,745 世帯
		4,430 人	1,091 人	329 人	666 人	2,086 人

2) 軽減額及び全体に占める割合

【医療分】

(単位：円、%)

区 分	7割軽減		5割軽減		2割軽減		計	
		割合		割合		割合		割合
一 般	115,438,400	35.1	17,468,000	9.0	11,237,600	13.7	144,144,000	57.8
退 職	15,815,800	18.4	6,006,000	11.5	5,104,000	22.8	26,925,800	52.7
計	131,254,200	31.2	23,474,000	9.6	16,341,600	15.8	171,069,800	56.6

【介護分】

(単位：円、%)

区 分	7割軽減		5割軽減		2割軽減		計	
		割合		割合		割合		割合
一 般	7,042,000	28.0	1,221,500	7.4	918,000	13.8	9,181,500	49.2
退 職	984,200	13.3	383,000	7.5	395,200	19.2	1,762,400	40.0
計	8,026,200	24.6	1,604,500	7.4	1,313,200	15.0	10,943,900	47.1

(割合%は被保険者数による)

国民健康保険税の軽減とは、低所得者階層に対する税負担の軽減を図るため、被保険者の所得が一定以下の場合に行われるものです。

軽減の医療分は5,289世帯、9,082人(56.6%)、171,070千円で、加入者の半数以上が軽減を受けていることとなります。また、介護分は1,745世帯、2,086人(47.1%)、10,944千円で、医療及び介護の軽減合計額は182,014千円となっております。

3. 国民健康保険前期高齢者受給者証の交付状況について (8月1日現在)

区 分	現役並所得者	一 般	低所得者(非課税)		計
			低	低	
交付者数	53	1,108	980	149	2,290

4. 老人保健受給者証の交付状況について

(8月1日現在)

区 分	現役並所得者	一 般	低所得者(非課税)		計
			低	低	
交付者数	200	4,381	1,787	1,036	7,404

5. 福祉医療受給者証（通称：マル福）の交付状況について（8月1日現在）

法 別	年 齢	受 給 対 象 要 件	人 数
740	1歳～6歳	乳幼児で所得が基準内で、住民税非課税世帯の子	407
	0歳	乳幼児で所得が基準内世帯の子	
801	1歳～6歳	乳幼児で所得が基準内で、住民税課税世帯の子	710
802	0歳～6歳	乳幼児で所得が基準超過世帯の子	235
75	0～18歳	母子家庭の子	341
76	0～18歳	父子家庭の子	74
72	65～74歳	身体障害者手帳4～6級所持者	190
73	0～64歳	身体障害者手帳1～3級又は療育手帳A級所持者	503
77	75歳以上	身体障害者手帳4～6級所持者	417
78	65歳以上	身体障害者手帳1～3級又は療育手帳A級所持者	1,127
計			4,004

乳幼児については、法別で区分されているが受給者負担はない。（無料）
年齢で6歳とは就学前まで、18歳とは高校卒業まで。

医療推進課関係

整地工を主とした仮称北秋田市民病院2次造成工事(工期5月2日から12月20日)は順調に進捗しており、工事に伴う立木の伐採とその処分も終了しております。

6月29日が納期の実施設計に関する図面、設計図書等はすべて完成し納入されました。

現在、建設工事着工に向けたスケジュール調整等鋭意作業しており、入札、契約と遺漏なきよう進めてまいります。

国民健康保険合川診療所関係

今年4月から7月までの外来患者数は4,905人で、前年同期対比33人(9.9%)の増加となり、診療収入は4月から7月までの前年対比で1,790千円(9.4%)の増加となりました。

今後とも、地域住民の健康の保全とともに安定経営に向け努力を重ねて参ります。

阿仁病院関係

平成 18 年度の決算状況は、医業収益及び医業外収益合わせた病院事業収益総額は 682,216 千円で、前年度と比較し 65,074 千円の減収となりました。

支出では、医業費用・医業外費用合わせた総額が 664,468 千円で、これに伴う医業収支比率は 84.1%、経常収支比率は 102.7%となり、単年度事業収支は一般会計からの繰り入れにより 17,747 千円の純利益となりました。

年々、地域の過疎化などにより、入院・外来患者数ともに減少している状況であり、平成 18 年度診療報酬改定により、病院運営にはさらに厳しい状況が続くものと考えております。

現在、内科医師 1 名の異動に伴い入院病棟が休床となっており、地域医療を考える上で、医師の確保と効率的な診療体制の促進を図りながら、需要に見合った適正規模の一次医療を担える医療の整備に取り組んで参りたいと考えております。

保健センター関係

4 月から始まった成人検診事業は、合川、森吉及び阿仁の 3 地区では集団検診が終了し、受診状況は、基本健康診査 2,583 人、胃がん検診 1,243 人、胸部総合検診 2,431 人、骨粗しょう症検診 230 人、喀痰検査 47 人、子宮頸部・卵巣がん検診 338 人、大腸がん検診 2,522 人、乳がん検診 310 人、前立腺がん検診 828 人、肝炎ウイルス検診 160 人となっており、鷹巣地区は現在実施中です。また 65 歳以上の介護予防健診による特定高齢者については、健診が終了した森吉・阿仁地区から順次、介護予防事業に参加している状況であります。

肺炎球菌予防接種については、6 月 1 日から平成 20 年 1 月 31 日までの期間で事業を実施しております。

市民の健康づくり事業の一環であるウォーキングは、7 月 12 日、阿仁地区の「第 2 回しょうぶウォーキング」が 154 名の市民が参加し開催されました。

7 月 26 日、自殺予防事業として取り組んでいる「心の健康づくり講座」が、阿仁会場において 115 名の市民が参加し行われました。

母子保健事業については、新たに次世代育成支援事業の一環として生後 4 か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供を行いながら、親子の心身の状況や養育環境の早期把握に努め、育児不安等の軽減、児童虐待の防止や子どもの健全な育成を図るため、こんにちは赤ちゃん事業」を 7 月からスタートさせました。

献血実施状況については、7 月末現在で 全血献血 171 人、成分献血 31 人となっております。

生活環境課関係

6月3日、大館・北秋田地区水防訓練が鷹巣橋下流の米代川河川敷において開催され、有事を想定した水防工法などの訓練を実施し、当市団からは鷹巣・森吉支団が参加いたしました。

6月17日、市文化会館において、市自衛隊父兄会・協力会主催のもと、陸上自衛隊第9音楽隊演奏会が開催されました。鑑賞した市民は、素晴らしい音楽演奏を十分に堪能しました。

また演奏会終了後は、第9音楽隊が地元中学校吹奏楽部の生徒を対象に、楽器の演奏指導を行いました。

新規格の市指定ごみ袋は、7月上旬から市内各小売店で販売開始されております。これにより、可燃ごみ袋の在庫不足が解消され、より円滑なごみ収集業務が行われております。

クリーンリサイクルセンターの施設整備については、プラスチック製容器減容機設置工事が完了し、順調に稼動しております。

福祉事務所

福祉課関係

8月1日現在の生活保護世帯数は325世帯（434人）となっております。

戦後62年目を迎えた戦没者追悼式が、遺族236名参加のもと、それぞれ地区ごとに開催されました（6月20日合川地区参加者76名、6月26日阿仁地区参加者60名、8月28日森吉地区参加者100名）。

7月12日、第57回“社会を明るくする運動”の集会とパレードが19団体270名の参加のもと開催され、犯罪や非行の防止について、広く市民に啓蒙活動を行いました。

5月16日、少子化対策として、男女の出会い支援を目的に設置した、「北秋田市コウノトリ委員会」の委員20人に委嘱状を交付し、委員長に和田テア子氏（鷹巣町商工会女性部長）、副会長に畠山正和（鷹巣地区自治会長連絡協議会推薦委員）を互選しました。地域全体で取り組むべき課題として、出会いの場の必要性があげられ、8月19日に北欧の杜公園で第1回「男と女の出会いのバーベキュー交流会」を開催しました。市外からの参加者も含め44人が集い、午前中はパークゴルフに挑戦、昼食はバーベキューで交流しながら参加者同士の交流を図りました。

8月8日、安心して子どもを産み育てることができる環境の整備をめざして、北秋田市次世代育成支援対策地域協議会が開催され、委員20人に委嘱状の交付を行い、引き続き第1回の会議が開かれました。会長に中嶋洋子氏（北秋田市婦人会連合会

推薦委員)、副会長に伊藤公夫氏(鷹巣町商工会会長)を互選し、平成18年度事業の評価と、19年度の子育て支援事業の説明と併せ、計画について意見交換が行われました。

母子家庭等を対象にした児童扶養手当及び障害のある児童を家庭で監護している保護者を対象にした特別児童扶養手当の現況調査を8月中に行い、児童扶養手当225人、特別児童扶養手当46人の申請並びに更新の手続きが完了しました。

高齢者支援課関係

介護予防・地域支え合い事業「食の自立支援事業」は、一般会計事業として実施しておりますが、今回一部を地域支援事業の「配食見守りネットワーク事業」として介護保険特別会計に移行し、配食サービスを活用した高齢者世帯の安否確認と見守りを実施していくこととなりました。

このため、現在166名の登録利用者がある食の自立支援事業については136名(81.93%)が「配食見守りネットワーク事業」の対象となり、11,900食が介護保険事業に移行することとなりました。

要介護(要支援)認定者は、7月末時点で2,593人となっており、そのうち65歳以上の認定者が2,533人で、高齢者の5.3人に1人が認定を受けております。

なお、認定者数は昨年同期と比較すると70名の増加で、増加率は2.8%となっております。

<地域包括支援センター関係>

地域支援事業における介護予防事業(要支援、要介護になるおそれがある65歳以上の高齢者を対象とした予防プランの作成、評価等)の状況は、7月末現在、森吉、阿仁地区の該当者は149人で、うち、39人に運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上等のサービスを実施しております。今後、合川・鷹巣地区の実施に伴い、該当者が更に増加するものと思われま。

また包括的支援事業(総合的な相談・支援等)は、7月末現在、電話・来所・訪問等による相談は延べ725件であり、虐待を含む権利擁護も146件含まれ、それぞれのケースに応じて対応しております。

新予防給付の介護予防支援事業(要支援1・2の認定者を対象に行うケアプランの作成、評価等)は、7月末現在で63人がサービスを利用するための介護予防支援契約を行っております。

また、地域包括支援センター運営協議会は、これまで2回開催しております。

産 業 部

商工観光課関係

7月14日、北秋田市米代川花火大会が米代川河川敷公園で開催され、鮮やかな花火が約2万人の観客を魅了しました。

また、「阿仁の花しょうぶ祭り(7月1日～15日)」には約6千人、「合川あじさいまつり(7月22日)」には約4千人、「森吉山麓たなばた火まつり(8月7日)」には約1万人、「合川ふるさとまつりと合川まと火(8月14日)」には約6千人、「阿仁の花火と灯籠流し(8月16日)」には2万人の入込客がありました。

中心市街地活性化対策については、8月末までに「空き店舗等利活用事業」を活用し、2件が新たに承認され、それぞれ事業を進めております。この事業では現在まで述べ総数で15店舗が新規に開設しております。

まちの賑わいづくり事業では、昨年度策定したアクションプランに基づき各実施主体が事業展開に向けて準備を進めております。

8月1日、都内において秋田県企業誘致推進協議会主催の「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」が開催されました。県内に誘致済み企業本社、親会社の代表などが出席し意見交換を行いました。企業誘致の今後についての多くの参考情報が得られました。

8月2日、同じ都内において市主催の「平成19年度北秋田市企業立地協力推進委員懇談会」を開催し、県職員を講師に企業誘致戦略について研修を行いました。

農林課関係

今年度のあきたこまちの出穂期(圃場全体の出穂50%)は8月3日で平年より2日早く、草丈は短め、茎数は平年並みの生育となっております。病害虫についても、いもち病の発生が一部圃場で見られましたが、平年と比較し少なくなっております。

きゅうりは、定植から天候に恵まれ生育は順調で、7月末で収量・単価とも対前年比125%ほどの増となっております。トマトは、収量・単価とも平年並みに推移しており、スイートコーンは、生育も順調で近年にない高値の販売となっております。その他の野菜も全体的に生育も良く、収量・単価とも平年並み以上となっております。

森林施業計画については、旧町の計画に基づき施業を実施してまいりましたが、7月21日をもって旧合川町の施業計画が終期となることに伴い、新たに北秋田市森林施業計画(5ヵ年)の策定を行い、7月17日に県の認定を受けております。平成19年度の事業量は、人工造林5.07ha、除伐3.79ha、枝打ち23.73ha、間伐116.49ha

で、9月下旬からの委託発注を予定しております。

流域公益保全整備事業については、一部を除いて里山エリア再生交付金事業に名称変更することになり、森林施業計画に基づき計画的に実施してまいります。

松くい虫防除対策事業については、平成18年度から伐倒駆除を実施してまいりましたが、平成19年度は現在まで88本が確認され県にサンプル調査を依頼しております。広範囲に被害がみられることから、今後の拡大が懸念されます。

松くい虫の被害拡大を防止するには、被害木を早期に発見し駆除することが最も効果的なことから、発見したらすぐ情報提供していただくよう市広報に掲載し啓蒙しております。

建設部

都市計画課関係

都市計画街路事業・太田川口線（元町工区）の整備については、引き続き事業用地の取得、物件補償契約に向けた交渉を鋭意進めております。

8月6日、住生活基本計画第2回策定委員会を開催し、公営住宅の整備目標や住宅政策の目標、推進施策などを協議しております。

市営住宅松ヶ丘団地及び下杉団地の水洗化工事については、実施設計を終えたことから近く本工事を発注する予定となっております。

建設課関係

地方道路整備臨時交付金事業は平里橋の桁が架設され、年度内完成に向けて順調に進捗しております。また、東根田下杉線の道路・橋梁詳細設計を7月に発注しております。

道整備交付金事業の大野台幹線は道路改良工事を発注し、12月までの工期で工事が行われております。

単独事業の七日市松沢線（妹尾館地区）道路改良工事については、6月下旬に発注し工事の進捗率は約40%、また、小様三枚線の進捗率は約55%となっております。

災害復旧工事は過年度災害の河川1件、道路3件の計4件の工事が7月末で完成しております。

下水道課関係

公共下水道事業における工事の発注状況については、繰越明許費では、鷹巣処理区において高野尻地内の面整備工事 1 件、合川処理区において下杉地内のマンホールポンプ設置工事 1 件となっております。

また、通常予算においては、鷹巣処理区において太田地内、太田屋敷後地内、太田新田地内及び中綱地内の面整備工事 4 件と太田地内の舗装復旧工事 1 件、米内沢処理区において萩の下地内、根小屋地内の面整備工事 2 件、阿仁合処理区において阿仁吉田地内、阿仁荒瀬地内の面整備工事 2 件、合川処理区において川井・下杉地内の舗装復旧工事 1 件をそれぞれ発注しております。

農業集落排水事業における工事の発注状況は、前田地区において平里地内の污水管移設工事 1 件となっております。

水 道 課

簡易水道備事業は、大堤地区の配水管布設工事（ 75mm L = 251m ） 補償工事として大野台地区配水管移設工事（ 150mm L = 535m ）、平里地区配水管移設工事（ 150mm L = 131m ）を発注しております。

また、合川・森吉地区統合簡易水道事業は、実施計画作成のために夏期の河川状況や水質等の調査を行っており、合川工区配水管布設工事の発注に向けた設計業務に取り組んでおります。

消 防 本 部

常備消防関係

5 月から 7 月までの火災、救急等については、火災が建物火災 2 件、その他火災 1 件、損害額は 21,155 千円で昨年同期と比べ、件数は 3 件の減、損害額は 108,170 千円の減となっております。

救急出場は、300 件で昨年同期と比べ 23 件の増となっており、搬送人員は 283 名となっております。事故種別では急病 203 件、一般負傷 42 件、転院搬送 30 件、交通事故 14 件などとなっております。

救助出動は 9 件で、うち 2 件の活動で 2 名を救助しております。

訓練・研修関係は、東京都内にある消防大学校で 5 月 22 日から 6 月 1 日までの

11 日間、新任消防長研修があり消防長が研修を受けております。また、6 月 25 日から救急救命士 1 名が大館市立病院で気管挿管実習を実施し終了しております。

6 月 12 日、本部で消防救助技術交流大会を実施しました。この大会は秋田県大会の選考会を兼ねるとともに近隣消防本部救助隊員の技術の向上と交流を目的として実施しております。

6 月 28 日に行われた秋田県大会には隊員 17 名が出場し、1 チームが東北大会の出場権を得ましたが、新潟県中越沖地震の発生により中止となっております。

7 月 5 日、今後の消防体制のあり方を検討する「秋田県消防広域化推進懇談会」について県のスケジュールが示されました。それによると懇談会は 20 人以内の委員で、選出区分は地方公共団体および消防関係機関の代表者、県民代表等で構成され、主な検討項目として 市町村消防の広域化の推進に関する基本的な事項 消防の現状と将来の見通し 消防の広域化の対象となる市町村の組み合わせ等であります。

これにより現在、県内に 13 ある消防本部を再編して消防力を強化し、住民サービスの向上や行財政運営の効率化を図ろうとするものであり、年内にも新たな広域化対象の組み合わせ原案が示される見込みであります。

非常備消防関係

消防団への入団促進のため、5 月中旬に消防団長、消防長が各事業所、団体を訪問しましたが早速協力事業所がありその成果が現れております。

6 月 3 日、大館北秋田地区水防訓練大会が鷹巣橋下流を会場に行われ鷹巣支団と森吉支団が参加しております。

各支団では 6 月中旬から支団訓練大会に向けた練習を開始し、7 月 1 日に鷹巣、阿仁、7 月 8 日に合川、森吉それぞれ訓練大会を実施しました。大館北秋田支部消防訓練大会は 7 月 22 日、大館市田代の米代川河川公園で行われ森吉支団第 5 分団が規律訓練の部で 3 位入賞しております。

教育委員会

総務課関係

小学校再編整備計画については、竜森小学校の保護者や学区内の皆さんへの説明会を8月17日に実施し、鷹巣南小学校へ統合する計画について説明を行いました。

まとび学園の短期山村留学事業は、1期が7月26日から7月31日の期間、県外16名、県内15名（そのうち市内13名）の計31名が参加、2期は8月1日から8月7日の期間、県外17名、県内19名（そのうち市内14名）の計36名が参加し、農家宿泊や川遊び、キャンプなどを体験しました。2期とも地域の皆さんの協力を得ながら自然体験を通じて都市と農村の児童が交流を深めました。

義務教育課関係

第56回全県中学校総合体育大会では鷹巣中学校の佐藤健太君（陸上共通男子800m）の優勝をはじめ、柔道では松橋廣汰君（55kg級：森吉中）、津谷石光君（90kg超級：鷹巣中）の優勝など、市内の多数の選手が各種目で入賞し、多くの活躍が見られました。東北中学校体育大会では鷹巣中学校の佐藤健太君が陸上男子共通800mで見事優勝したほか、合川中学校の鈴木舞さんも柔道個人70kg級で準優勝に輝きました。また、第49回全日本吹奏楽コンクール秋田県大会の小編成の部で、合川中学校と鷹巣南中学校が金賞を射止めました。

小学校においては、第34回全県学童相撲大会で前田小学校が団体優勝し、個人の部の三沢紘汰君（綴子小3年）、成田悠大君（鷹巣西小6年）とともに東北大会への出場を果たしました。成田悠大君は第23回全国小学校陸上競技交流大会秋田県予選のソフトボール投げにおいても県新記録で優勝し、全国大会へ出場しました。

第35回交通安全子ども自転車秋田県大会では竜森小学校が団体12連覇という偉業を達成し、個人でも藤本勝繁君（6年）が優勝、笹代智也君（5年）が2位、堀部亘世君（同）が3位と上位を独占する活躍ぶりで、全国大会出場を果たしました。

子どもたちの安全・安心を守るために、教職員を対象とした「地域安全マップ作製指導者養成講座」や学校安全ボランティアなどを対象にした「スクールガード養成講習会」が夏季休業中に開催され、防犯に対する知識等の習得と子ども自身の危険回避能力を高めるための研修が行われました。また、学校における英語活動を支援する外国語指導助手（ALT）として、ジェyson・ストフィールに替わって、8月からマイケル・ボナドナが赴任しました。

小・中学校は8月27日から2学期がスタートいたしますが、事故のない安全な生活の中で、知・徳・体の一層の充実に向けて取り組みます。

高校教育課関係

7月30日、中学生の1日体験入学が県内中学校25校から普通科22名、情報ビジネス科17名、介護福祉科35名、保護者・引率者を含めた約100名の参加のもと開催されました。体験入学者には学校・各学科の内容を説明し、希望学科において体験学習を実施しました。

秋田わか杉国体には、ソフトテニス少年男子、フェンシング少年男子、柔道少年男子の各種目に11名の生徒が出場します。

また、高等学校の英語活動を支援する外国語指導助手(ALT)として、パブロス・コントウに替わって、8月から、トリストイン・ディーンが赴任しました。

生涯学習課関係

8月4日、鷹巣中学校においてミニシンポジウム「胡桃館遺跡を考える」を開催しました。

これは今年度実施している胡桃館遺跡再整理事業の一環として、遺跡の特徴や調査の概要等を紹介し、市民に遺跡への理解を深めてもらうために開催したもので、受講した約60名の考古学ファンは胡桃館遺跡の重要さを再認識しました。

8月15日、平成19年度北秋田市成人式が新成人361名(対象者:455名)が参加し、北秋田市文化会館において開催されました。引き続き行われた記念講演では、第48次南極地域観測隊員として任務を終えた寺田 司氏(北秋田市坊沢在住)が、「南極での作業と生活」と題して貴重な体験を紹介し、大きな関心を集めました。参加した新成人は、友人や恩師との再会をなつかしがりながら、それぞれの思いを胸に成人の誓いを新たにしました。

公民館関係

公民館定期講座は料理講座など52講座を開設し、多くの市民が受講しております。また新たに、短期のパソコン講座等を開設したほか、7月1日には中央公民館で「思い出の歌喫茶ひまわり」を開催し、約100人が参加して思い出の歌をたん能しました。

夏休み中の行事として、森吉地区と合川地区では少年球技大会を開催し、野球やバスケットボール競技を行いました。

国体を花で飾る「北秋田市花いっぱい運動」の一環として、推進協議会が母体となり、マリーゴールド・サルビア・ビクトリアなどの花苗が格安で市民に販売され、花壇に植えられました。

スポーツ振興課関係

7月25・26日の2日間、森吉総合スポーツセンターにおいて「第42回家庭婦人バレーボール大会・第8回8人制バレーボール大会」が開催されました。長い伝統を誇る家庭婦人バレーボールには6チーム、8人制バレーボールには5チームが参加し、熱戦が展開されました。

8月5・6日、台風5号による雨の影響で日程を1日順延し、「第11回東北学童・少年軟式野球大会」が森吉野球場と中央公園野球場で開催されました。大会にはそれぞれ8チームが出場し優勝を争いました。森吉野球場での学童軟式野球大会には、地元からは開催県代表として鷹巣小学校野球クラブが出場、また中央公園野球場の少年軟式野球大会には同じく北秋田市中学校選抜チームが出場し、父兄や市民の熱い応援を受けました。

鷹巣プールの解体工事は、8月3日から9月7日を工期として工事が進められております。解体工事完了後、引き続き外構工事を行い9月下旬までには一連の工事が終了します。

国体推進室関係

第62回国民体育大会秋田わか杉国体開催に向けての山岳リハーサル大会は、6月8日・9日森吉山特設コース・森吉スポーツ公園において縦走競技に52人、クライミング競技に21人の参加選手のもと開催しました。北秋田市関係では、縦走競技成年女子で吉田麻衣子選手（合川）が準優勝しました。

国体開催準備については、各競技別に支所を中心に最終準備を進めており、7月23日に競技会役員及び競技役員への委嘱状交付、補助役員への協力依頼を行っております。

競技会場整備は、アーチェリー競技会場工事の発注、山岳競技の仮設設備の発注など順調に進捗しております。

宿泊については、フェンシング競技が21民泊協力会、アーチェリー競技が5民泊協力会に決定し、9月の参加申し込み締切り後に選手の配宿となります。バレーボール競技、山岳競技は営業宿泊施設で宿泊が可能となっております。